

令和8年9月6日 執行
桜川市議会議員一般選挙

選挙公報

桜川市
選挙管理委員会
(TEL.0296-58-5111)

桜川を、まっすぐに。

住民主導のまちづくり

大切にする3つの柱

- 01 自然・歴史・文化を活かす
- 02 子ども・子育て世代の思いを形に
- 03 高齢者に活力を

実効性ある過疎化対策

子ども・子育てを支える

認定こども園・学校の配置の最適化
空き古民家を地域資源に

お試し住宅から、観光・定住促進へ

買い物・移動をもっと便利に

タクシー補助・移動スーパーを充実させます。

大和駅北地区は民間主導で

既に公費40億円が投入されている現状
→無駄にしない取り組み・収益性重視の観点で！

平和・自由・民主主義はまず地方から

女性天皇実現に向け、皇室典範の抜本改正
を目指し、地方から声を上げましょう！

先般国会で成立した皇室典範の改正案は、
現在の日本社会の女性差別を象徴・助長す
るものです。

私は今回の法改正には反対です。
地方から積極的に声を上げ、この悪法の撤
廃を目指します。



「自由と調和」公認
えのきど和也
かずなり

PROFILE

昭和27年、旧岩瀬町生まれ 市議4期 | 元富士銀行員・元教員 | 岩瀬小・中学校、水戸一高・東北大 卒



えのきど和也公式WEBサイト

<http://www.enokidokazunari.com>

みんなの声を
もっと
市政に届けたい！



Instagramで情報発信中！



ひろせ一重選挙事務所
桜川市東飯田454 TEL 0296-58-6597
Email kazushige-h@hirose-sangyo.co.jp

子育てしやすいまち
安心・安全なまち
地域産業が元気なまち
若者が輝くまち
高齢者にやさしいまち

がんばります！

子どもたちの未来のために！



ひろせ一重
かずしげ

ともに築く安心・安全なまちづくり



市村かおる

市村かおるは市民の代弁者として、女性ならではの視点で物事をとらえ、市民「ひとり一人の声に」耳を傾け、市行政とのパイプ役として、積極的に質問、提案を行ってまいります。

若者世代が子育てしやすい環境作りと、市民が生き生きと笑顔あふれる居場所づくりをめざして、これからも、市政に市民の声を届けます！

「かおる」を宜しく願い
いたします。

情報発信中！



市村かおるのさくら便り



一般社団法人歓喜の郷
(桜川市子ども食堂運営)

かおるの主な役職

桜川市議会議員5期 文教厚生常任委員会委員長
桜川市生涯学習センター運営評価委員
桜川市社会教育委員 青少年相談員
桜川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員長
一般社団法人 観喜の郷 代表理事
桜川市更生保護女性会会長 桜川市商工会理事
元 桜川市議会副議長 桜川市監査委員
茨城県自然環境保全審議会委員
桜川市男女共同参画プラン策定委員長
茨城県女性のつばさ連絡会会長
茨城県女性団体連盟副会長

令和8年9月6日 執行
桜川市議会議員一般選挙

選挙公報

桜川市
選挙管理委員会
(TEL.0296-58-5111)

はぎ原たけし 桜川市の未来のために働きます！



はぎ原たけし 公明党

皆さまの真心からのご支援により4期16年間働かせていただきました。この16年間、防災対策、地域医療、高齢者対策、子育て対策、空家対策、教育、健康など様々な分野にわたる課題に取り組んでまいりました。今後とも市民の皆さまの安心・安全を守り、より良いまちづくりを目指して働いてまいります。

目指す政策ビジョン

- | | |
|------|--|
| 医療 | ● 地域医療の充実を図り、安心できる医療体制の整備を推進します |
| 福祉 | ● ひとり暮らしや高齢者の見守り支援体制の構築に取り組みます |
| 子育て | ● 子どもを産み育てやすい環境を推進します |
| 教育 | ● ICT教育の充実により教育環境を整備し、英語力の向上、豊かな人間性を育む教育施策を推進します |
| 防災 | ● 災害に強いまちづくりを推進します |
| 地域振興 | ● ヤマザクラなどを生かした地域振興対策を推進します |
| 空家対策 | ● 空家の活用を推進します |
| 交通 | ● 公共交通の継続と更なる充実を図ります |
| 行政 | ● DXを推進し、市民サービスの充実を図ります |
| 議会 | ● 映像配信の充実を図り、開かれた議会をめざします |

はぎ原たけし 略歴

桜川市監査委員
前桜川市議会議員
元桜川市議会副議長
前岩瀬ライオンズクラブ会長
公明党茨城県第6総支部長
公明党桜川支部長
昭和43年6月22日生まれ
桜川市議会議員4期
岩瀬町立羽黒小学校卒業
岩瀬町立東中学校卒業
茨城県立下館工業高校卒業

暮らしの現場から、桜川の未来へ。

桜川で暮らしたい、育てたい、働きたい。そう思えるまちを次の世代へ。



私は桜川市で生まれ育ち 2018 年にふるさとへ戻りました。地域で仕事をし、農業や狩猟に関りながら、子育てをしています。暮らしの中で感じてきた課題や地域の声を、市政につなげていきます。

少子化対策・子育て支援

妊娠・出産から子育てまで切れ目なく支援し、負担軽減や定住支援を進めます。
若い世代が「桜川で暮らし、子どもを育てたい」と思えるまちを目指します

農業・鳥獣被害対策

担い手不足や鳥獣被害など、現場の声を丁寧に聞き、
地域の実情に合った対策や環境づくりに取り組みます。

地域で働く人を応援

個人事業主、フリーランス、農業者、小さなお店など、
地域で働き挑戦する人を応援し、地域の活力につながる取り組みを考えます。

健康・高齢者支援

これまでの経験を活かし健康づくりや介護予防、多世代交流の充実に
取り組み、年齢を重ねても安心して暮らせる地域を目指します。



1988 年 桜川市生まれ 38 歳 岩瀬小・岩瀬西中・下館一高を卒業後、明治大学へ進学。その後、桜川市へ帰郷し、現在は岩瀬地区在住。
ヨガスタジオを運営しながら、農業や鳥獣被害対策にも関わる。2018 年に狩猟免許を取得、3 歳児を子育て中。



斎藤 のぞみ



なりた省太郎

私のすべてを、
桜川の未来へ。

私は、この桜川市で育ち、
多くの方に支えられてきました。
だからこそ今、その恩返しとして、
桜川市の未来のために
全力で行動したい。

子どもたちの未来を守り、
安心して暮らせる地域をつくり、
働く場所を増やして、
人が戻ってこられるまちを
目指します。

そして、今日の桜川市があるのは、
長年このまちを支え、守り続けて
くださった人生の先輩方のおかげです。
そのご恩に感謝し、住み慣れた地域で
安心して暮らし続けられるまちづくりに
全力を尽くします。

まちを変える力は、
人と人とのつながりから生まれる。
私はそのつながりを何よりも大切にし、
一人ひとりの声を市政へ届けます。

なりた省太郎

まっすぐ元気に！

みんなで変えていこう！

Profile

1981年(昭和56年)4月20日生まれ 旧大和村 大曾根地区 在住
1994年 大和村立 雨引小学校 卒業 農藤石材工業有限会社 代表取締役
1997年 大和村立 大和中学校 卒業 桜川市消防団 第19分団 分団長
2000年 茨城県立 下館工業高等学校 卒業 雨引駐在所連絡協議会 委員

令和8年9月6日 執行
桜川市議会議員一般選挙

選挙公報

桜川市
選挙管理委員会
(TEL.0296-58-5111)

桜川市のために！子供たちの未来のために！



潮田 しんせい
プロフィール
昭和24年12月生まれ
桜川市真壁町長岡在住
茨城県立真壁高校卒
真壁町議会議員2期
副議長 農業委員
合併協議会委員
桜川市議会議員5期
現 筑西広域議会議員
さわやか直売組合理事長
桜川市土地改良区副理事長
元 議長 副議長 農業委員
市監査委員
真壁ライオンズクラブ会長

潮田しんせい “実行力”をもって頑張ります!!

○命と健康を守ります
さくらがわ地域医療センターを拠点とした地域医療の充実をすすめます。
安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組みます。

○観光に力を入れます
真壁の街並みやひなまつり、祇園祭り、雨引山から羽田山の自然、磯部、平沢のヤマザクラなどの観光資源の整備、充実をすすめます。

○教育を充実させます
まちづくりの基本は人づくり、人づくりは教育です。
少子化に対応した教育環境の充実で子供たちを元気に！

○農業・石材業を盛り上げます
元氣な桜川市をつくるために、農産物のブランド化、地産地消、石材産業などのPRをすすめます。
イノシシ対策もしっかりと！

うしおだ
潮田しんせいは
地域の皆さんと共に
実行力を持って
がんばります。

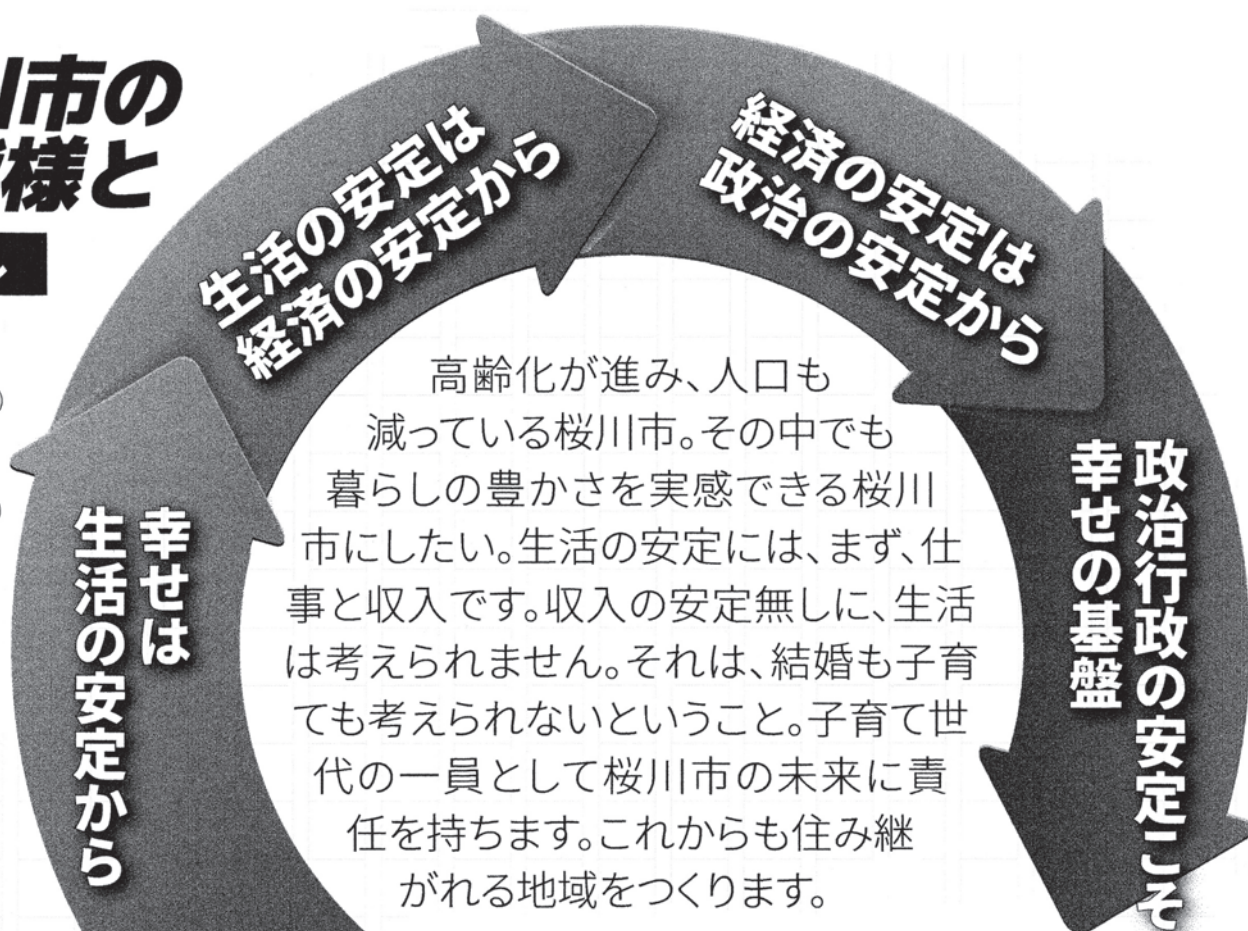


うしおだ
潮田しんせい

活力ある桜川市の サイクルを皆様と

軽部とおるプロフィール

【生年月日】
昭和54年2月18日岩瀬町生まれ 47歳
【家族構成】
妻(46歳) 長男(21歳) 次男(18歳) 猫(2匹)
【学 歴】
南飯田小学校 茨城中学 茨城高校
同志社大学、東京大学大学院
工学系研究科都市工学専攻修了(工学修士)
【職 歴】
桜川市役所
【役 職】
元南飯田小学校PTA会長
元下館一高PTA岩瀬支部長
元中里子供会会長
元岩瀬エルマンダ父母の会副会長
桜川SC(ショッピングセンター)
開発地権者会顧問
桜川市水道審議会会長
桜川市都市計画審議会委員
桜川市伝統的建造物群保存地区
保存審議会委員
桜川市議会
建設経済常任委員会委員長
広報特別委員会委員
【著 書】
『近居』学芸出版社(平成26年3月31日発行)
【趣 味】
スポーツ観戦、家族旅行



私の思いは、桜川市の未来をつくることです。桜川市筑西IC周辺地区の開発で、企業誘致や民間投資を呼び込み、桜川市の経済を活性化させること、新たな雇用をつくること、市民生活が便利になることを目指しています。市議会議員になって8年間、必死に働かせていただき、やっと長方地区にショッピングセンターのオープンが決まりました。来年秋ごろに、ベイシアや飲食店など多くのお店が開店する予定です。

地域を住み継ぐ。



かるべ
軽部とおる 47才

みんなで創ろう！ キラリと光る桜川

- 市民を守る医療体制の確立
- 出産・子育て支援の強化
- 少子高齢化への対応
- 人口減少による弊害の克服
- 高齢者の生活をサポート
- 桜川市を農業先進地に



あなたの一票が桜川を変える!!

だまっていたら何も変わりません。
私は地域と市民の代理人として、キラリと光る桜川を創るために全力でぶつかって行きます。皆さまの心ある一票を鈴木ひでじにお願い致します。

プロフィール

学歴

岩瀬小、岩瀬西中、下館一高、
日本大学卒、法政大学大学院修了

職歴

衆議院議員政策秘書を経て、大学
講師、衆議院調査室客員調査員、
現在著述業



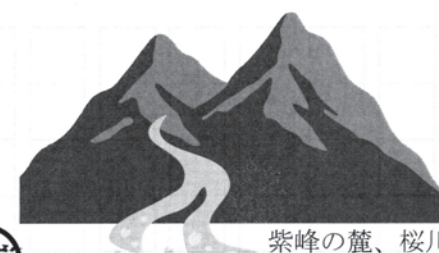
すずき
鈴木ひでじ

令和8年9月6日 執行
桜川市議会議員一般選挙

選挙公報

桜川市
選挙管理委員会
(TEL.0296-58-5111)

受け継いだ想いを、次の世代へ！
桜川市の未来を、私たちの代で終わらせない！



紫峰の麓、桜川



わかばやし
若林 ゆうた 34歳

桜川市政を次の世代へ！

桜川市をつくるのは、市長や議員、行政だけではなく、市民一人ひとりが、学び、考え、行動する。その行動こそが、地方創生の力になります。桜川市の未来を、ともにつくっていきましょう。

地域にお金が残る経済

農業、石材産業、観光、地元商店をつなぎ、地域の中でお金が循環する仕組みをつくりまします。市外で働いて得た収入も、桜川市で暮らし、買い物をして、地域の店や産業に使われることで、まちを支える力になります。地域資源を活かし、地元の仕事と雇用を守り、若者が帰ってきたいと思える桜川市を目指します。

誰もが役割を持てる地域づくり

一人ひとりが「この地域の一員なのだ」と思える地域づくりを進めます。子どもも、大人も、高齢者も、それぞれに役割があります。すべての住民に、居場所と役割がある。人口約3万5千人の桜川市。一人ひとりの学び、考え、行動が、地域をつくり、まちの未来を動かします。

子供とともに地域も育つ

桜川市の自然、歴史、文化を学び、地域に誇りを持てる教育を進めます。家庭、学校、地域が一体となり、子どもたちの郷土愛と思いやりの心を育てます。地域の中で育った子どもたちは、やがて未来の桜川市を担う存在です。今こそ、「地域が子どもを育てる力」を取り戻しましょう。

私の想い

私は、紫峰と呼ばれる筑波山の麓、桜川市で生まれ育ちました。先人たちが守ってきた自然、伝統、歴史、文化を、私たちの代で終わらせるわけにはいきません。子どもたちがこの町に誇りを持ち、大人が地域を支え、高齢者が役割を持てる桜川市へ。50年後、100年後の子どもたちへ、桜川市の未来をつないでいきます。

各種SNS



Instagram LINE



防災・安全

いつ何が起こっても、安心して暮らせる環境。

ゲリラ豪雨・台風への備え・避難所の強化！ 要支援者の避難計画を綿密に！

防災・安全

桜川で、産み・育て・学べる。

子ども達の居場所づくりの拡充！ 誕生から学校卒業まで切れ目なく応援！

若い世代・働く世代

戻りたい、住みたいまちへ。

リフォーム補助・家賃支援！ 桜川に住んで働けるテレワーク拠点や通勤支援！

高齢者・医療・福祉

通院も買い物も、あきらめない。

免許返納でも困らない“移動の足”を全世代に！ 在宅医療・介護の連携強化！

空き家・地域産業

まちの宝で、しごとをつくる。

空き家を移住・創業の受け皿に！ 石・農業・山桜という桜川の資源を磨き活性化！

- ◆風野和視 1968年12月18日生まれ
- ◆家族：妻・長男・次男・長女・次女・愛犬2匹
- ◆桜川消防団 副団長
- ◆2006年 桜川市議会議員選挙 初当選
- ◆2017年 桜川市議会 副議長
- ◆2024年 桜川市議会 議長(現在5期目)



かぜ
風野 かずみ

桜川市の独自の価値を活かし
強い地域経済をつくる！

市民の声を
市政に届ける



49歳

桜川市には、まだまだ可能性がある

私は、桜川ならではの「価値」を、地域の豊かさにつなげることが、人口減少に立ち向かう力になると考えています。

豊かな自然、歴史や文化、地域に根づく産業。そして、そこで暮らす人々が培ってきた技術や経験。桜川には、まだ十分に活かしきれていない魅力がたくさんあります。

私は美容室を経営する傍ら、マーケティングコンサルタントとして、東京や海外の企業からも依頼をいただけてきました。

その経験を地域のために活かし、桜川の魅力を「選ばれる価値」へと磨き上げる。地域の商品やサービスを新たな市場へ届け、交流や仕事を生み出し、地域でお金が循環する仕組みをつくる。

外から人や消費を呼び込むだけでなく、地域にある力を伸ばし、ここで暮らす人が「桜川で暮らしていて良かった」と思える、持続可能な地域経済をつくりまします。

桜川の風景や文化には、
外から見れば大きな価値があります！



桜川市の魅力で
人を呼び込む！

真壁の町並み・雨引観音
桜の魅力の世界に発信



地場産業を
育てる！

伝統と技術を活かし
地域の仕事を創出

プロフィール

生まれ・育ち：1977年（49歳）桜川市
職 業：美容室経営
マーケティングコンサルタント
地 域 活 動：桜川市の景観維持活動・地域行事
地域振興計画などに参加
目 指 す こ と：強い桜川市経済をつくり
人口減少に歯止めをかけること。
誰もが安心して暮らせるまちをつくること。



小林 かつのり

令和8年9月6日 執行
桜川市議会議員一般選挙

選挙公報

桜川市
選挙管理委員会
(TEL.0296-58-5111)



地元を



桜川市の人口は
令和8年5月1日現在
35,043人
市民の暮らしを第一に

市民の声を、市政の力に

身近な困りごとや願いに耳を傾け、市政につなげ、暮らしの中の課題を改善

① 子育てしやすい桜川市

学ぶ力と生きる力を育てる。
保育園は規模ではなく、『近くて安心・安全であること』。
学校教育は『知育・体育・徳育』を大切に。

② 高齢者の居場所がある桜川市へ

真壁福祉センターを集いの場として、活性化します。
交通弱者の足の確保支援に尽くします。

③ 地域資源を次の世代へ

古代・中世・近世と続く歴史を活かす町おこし。
神社仏閣に守られた豊かな文化を活かす。
石材業、農業などの地域産業を、次の世代につなげる。

一人ひとりに、聞く耳を。

市民の声を聞く、地域の声を聞く、現場の声を聞く。
聞いて終わりではなく、声を市政につなげ、行動する。

人を育てる。人が活きる。

そんな桜川市を皆さんと一緒に作ります。

プロフィール

- ・桜川市生まれ
- ・中央大学法学部法律学科卒
- ・元桜川市議会議員
- ・前筑西広域市町村圏事務組合議会監査委員
- ・桜川市男女共同参画プラン策定委員会委員長

世界が大きく変わりつつある今。歴史、文化、自然に恵まれ、三世代が集う桜川市の魅力が注目される時代になった。私は思います。自信を持って。

はやしえつこ



はやしえつこ
林悦子

現場の声を市政へ

3つの柱

地域への感謝

育ててもらった桜川市への恩返し

現場の声

つじ立ち・対話で市民の声を聞く

実行力

民間経験を生かし結果を出す

3つの約束

子どもは地域の宝

子ども第一の教育環境づくり

安心して暮らせるまちへ

医療・介護・生活支援の充実

移動に困らないまちへ

安心して移動できる交通づくり

— 私の原点 —

私は桜川市で生まれ育ち、地域への感謝を形にしたいとの思いから、桜川市議会議員を志しました。

1月から早朝の国道でつじ立ちを続けています。最初は見向きもされませんでした。今では手を振ってくださる方や励ましの声をかけてくださる方も増えました。

この経験を通じて、市民の皆さまの温かさと期待を強く実感しています。

民間企業で培った実行力を生かし、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる桜川市の実現に全力で取り組みます。

市民の声を聞き
行動で応えます



まいえんじ
まいえ 健一

約束を実現する5つの政策

① 子育て・高齢者にやさしいまちへ

子どもも高齢者も安心して暮らせる桜川市へ

② 便利で安全なまちへ

交通改善とインフラ整備で暮らしやすさ向上

③ 稼げる農業・元気な地域へ

農業振興と地域活性化で活力ある桜川市へ

④ 未来を担う人づくり

教育充実と若者定住を応援

⑤ 未来につながる桜川市へ

DXと観光振興で新たな魅力を創出

暮らしに安心、地域に活力

稼げる地域、活気ある桜川市へ！



真家 晃一
まいえ こういち
桜川市友部484
090-3471-0975

Facebook

● 昭和38年(1963)9月6日生まれ ● 昭和54年3月 岩瀬東中学校卒業 ● 昭和57年3月 拓殖大学紅陵高等学校卒業 ● 昭和57年4月 東京電力株式会社入社

- 子育て世代の声を市政に届けます！
- 地元経済の発展と雇用の創出・拡大を推進します！

プロフィール

中田たくや
昭和51年2月17日生まれ

桜川市立岩瀬小学校卒業
桜川市立岩瀬西中学校卒業
茨城県立下館第一高等学校卒業
(高校在学中 アメリカ合衆国ミネソタ州)
ローズmont高校に1年間留学
慶應義塾大学経済学部卒業

(一社)笠間青年会議所 2016年度理事長
桜川市立岩瀬小学校 令和2年度PTA会長
富谷牛乳(株) 専務取締役
桜川市議会議員 二期
・総務常任委員会 副委員長
・文教厚生常任委員会 副委員長
・議会広報特別委員会 委員長

家族構成
(5人家族)

妻 (元NHK水戸キャスター・
学習支援ボランティア・防災士)
長女 (高校1年生・防災士)
長男 (小学5年生)
次男 (小学2年生)



まちづくり 5つの 基本政策



3 便利で 住みやすい まちづくり

- 道路の拡張などの交通インフラの整備推進
- 上管トンネルを活用したバス路線拡充等による
交流人口の増加

1 安心して 住み続けられる まちづくり

- 医療体制の充実と健康づくりの推進
- 生活の場に近い適正な施設配置による
子育て支援
- 民業圧迫にならない
公的福祉の充実

4 雇用と 活気のある まちづくり

- 農業インフラの更新を推進し、農業の
担い手支援を強化
- 商工業の活性化による雇用拡大を支援
- 企業誘致および起業支援による雇用促進

2 安全と やすらぎの まちづくり

- 緊急時と災害時の復旧体制の確立
- 学校や通学路の安全対策の強化
- 地域文化への理解増進および自然環境の
保全

5 市民協働の まちづくり

- 情報公開と広報広聴の充実
- 行財政運営のさらなる透明性の確保
- スポーツを通じた健康増進と教育推進
およびグラウンドの
整備拡充



なか
た
中田たくや

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和8年9月6日 執行
桜川市議会議員一般選挙

選挙公報

桜川市
選挙管理委員会
(TEL.0296-58-5111)



たけい
武井ひさし

「桜川の未来にチャレンジ」

私が考える議員の役割

この8年間、議員の役割とはなにか、考えてきました。答えは「責任を持って、桜川市を考える」ことです。皆さんの声を聞いたうえで、その課題について多角的な視点で調査し、問題をどうすれば解決できるか仕組みを考え、進めていきます。

武井ひさは市民の目線で市政に取り組めます！

子供たちが安心安全に通学できる道路の整備、橋梁拡幅工事等も一般質問等で必要性を訴えていきます。
人口減少と向き合った対策が必要です。団塊世代の高齢化が進むことで、人口減少はさらに加速していきます。問題から逃げず、少子高齢化を逆手に取ったまちづくりを進めます。
桜川市で幸せに暮らし続けられるよう次のことに取り組んでいきます。
限られた財源とマンパワーを有効に活用した政策に取り組めます。
市道（改修も含む）や上下水道の整備を計画的に進められるように取り組めます。
認定こども園や小中学校の再編について、多角的な視点で議論し、地域を支援します。
人口減少への対策や雇用の確保をするため、新規産業等の誘致に取り組めます。

"経験と行動力をもってがんばります"

【小高とものり活動指針】

- 住み良いふるさとづくりと豊かな地域生活づくりを推進します。
- 少子高齢化対策に取り組み、安心して暮らせる憩いのある街づくりを目指します。
- 財政削減を目的に、住民負担のかからない行政施策の推進をはかります。
- 環境豊かな観光ネットワークづくりを考案し地場産業の振興をはかります。

以上が、小高とものりの活動方針でございますが、若輩者でございます。今後とも皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。絶大なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【一意専心】

皆様の声を市政発展のために

小高とものりが届けます。



私は、この度、支持者の皆様のご声援やご指導にむくため、再度桜川市議会選挙に立候補する決意をいたしました。

今日まで皆様のご支援により培った、六期二十三年の経験と実績を活かし、桜川市政に対して、様々な観点から要求を送り、次の政治活動を展開すべく、決意でございます。絶対なるご支援をお願い申し上げます。

【小高とものりプロフィール】

昭和52年生まれ 49才 （妻、2男、2女）
土浦日本大学高等学校 卒業
【略歴】 2003年 真壁町議会議員 1期 初当選(26歳)
2006年 桜川市議会議員 5期
第9代 桜川市議会議員
元 文教厚生常任委員会 委員長
元 議会運営委員会 委員長
元 筑西広域市町村圏事務組合 監査
元 桜川市 監査
元 真壁保育園父母の会 会長
元 真壁ライオンズクラブ 会長



無所属
こたか
小高 とものり
昭和52年3月1日生（49歳）

こどもたちと築くまち・桜川

桜川市の未来とともに



こばやし
小林 まさのり

○持続可能な未来へ
これからの桜川市になにが必要かを考えた財政状況に配慮した行政運営に

○地域の声を市政に
桜川市の主役は私たち市民です。みんなの声が届く市議会です。市政に反映を

○安心・安全・福祉のまち
市民だれもが安心して過ごせる桜川市に。災害に対する日頃の備えをさらに

さくらがわ地域医療センターは、地域の中心核病院としてさらなる充実を

○子育て・教育
恵まれた自然環境を活かすとともに郷土愛をもてる教育を

○農業、地場産業を守る
農業、石材業をはじめ、事業を継続するための新たな取り組みに支援を

プロフィール
昭和32年1月22日生まれ
桜川市亀熊在住
(有)小林石材産業 会社役員
明治大学大学院修了
真壁町議会議員 3期
桜川市議会議員 4期
桜川市議会議員・桜川市監査委員等歴任

令和8年9月6日 執行
桜川市議会議員一般選挙

選挙公報

桜川市
選挙管理委員会
(TEL.0296-58-5111)



かわまた
隆 たかし

市民の力は、市政を動かす！

これまでの実行、実績をもとに
次のステップへ進みます。

☆みんなが住み慣れた地域で暮らせる

- ・認定こども園、小中学校のあり方を市民の合意で進める
- ・買い物不便地に身近なお店を誘致
- ・水道、下水施設、水路や道路など生活インフラ再整備

☆豊かな田園と里山を次の世代へ伝える

- ・土地改良施設の再整備をみんなで行う
- ・里山里林、鎮守の森を守り山すその環境を再生していく
- ・食とエネルギーの地産地消を進める

☆参加し、活躍できる市政へ整える

- ・困難な問題を抱える人や、孤立しがちな人の声を市政へ
- ・審議会、委員会などへの女性参画をさらに進める
- ・非正規職員への差別の解消や処遇の改善を進める

☆市政参加をさらにステップアップする

- ・本会議や委員会傍聴を呼びかけ、議会報告会の開催を
- ・大事なことは自分たちで決める住民投票を提案
- ・市民の力は、桜川市の市政を動かす、暮らしを守る

『かわまた隆の活動報告』はさらに発行



かわまた隆のプロフィール
1947年(昭和22年)、旧大和村生まれ。雨引小、大和中、水戸一高卒、東京教育大(現筑波大)卒、地方公務員として31年務。定年帰農し有機無農薬栽培に従事。
2021年(令和3年)から桜川市議会議員

4つの 目標

飯島洋省の
重点政策

桜川で 育てる

安心して子どもを
育てられるまちへ

「子育て・教育の充実」
次世代を担う子供たちは、桜川の宝です。親が安心して産み、育てることができ、子供たちが質の高い教育を受けられる環境を整えます。

桜川に 暮らす

将来に負担を残さないまちへ

「持続可能なまちづくり(インフラ・財政)」
将来にわたって住み続けられるよう、生活の基盤を盤石にします。

桜川を 伸ばす

人が集まり、定着するまちへ

「地域産業の活性化・人口減少対策」
経済が動けば、街は元気になります。桜川の強みを活かし、新しい活力を呼び込みます。

桜川は 誇れる

地域が潤うまちへ

「地域拠点・景観・コミュニティの再生」
「この街が好きだ」という誇りが、街を支える力になります。

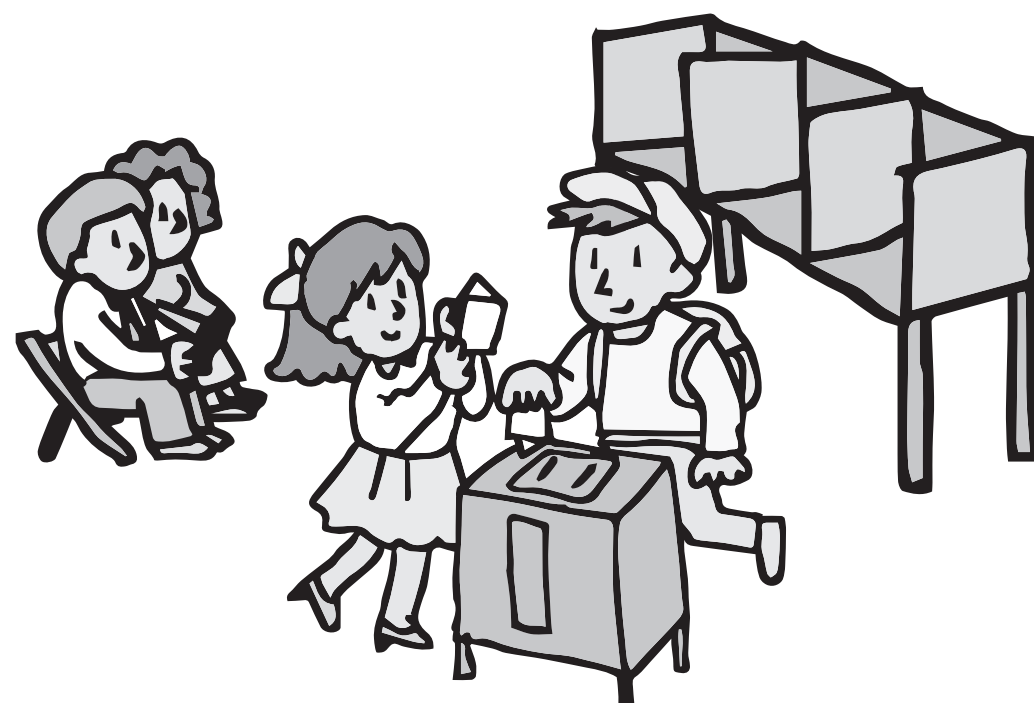
桜川市は今、加齢する少子高齢化や地域産業の変革など、様々な課題に直面しています。今、共に将来の姿を決める転換期にあります。地域でいたく声、現場で感じる課題、議会で積み重ねてきた議論その一つひとつを大切にしながら、桜川市の未来につながる「カタチ」をつくりたいと考えています。
子どもたちの未来、高齢者が安心して暮らせる地域、地域産業の活性化、誰もが「この街で生きていく」ことに魅力を感じることで桜川を創るため、未来を確かな「カタチ」にするため、これからも現場に足を運び、思考を巡らせ、皆さまと共に、一歩ずつ前進してまいります。
皆さまのご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

飯島
ひろみ



桜川市議会議員一般選挙

大切にしよう
あなたの一票



投票日 **9 月 6 日 (日)**

桜川市議会議員一般選挙の投票日です

投票時間 午前 7 時～午後 6 時
開 票 午後 7 時 30 分～
大和ふれあいセンター「シトラス」

投票日に投票へ行けない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票・受付日付

期 間：8月31日(月)～9月5日(土)

時 間：午前8時30分～午後8時

場 所：市役所各庁舎

※投票する際は、投票所入場券裏面を記載の上、持参してください。なお、入場券が届く前や紛失してしまった場合でも、選挙人本人であることが確認できれば、投票することができますので、係員に申し出てください。

開票速報をインターネットで

市のホームページで、投開票速報を掲載いたしますので、ご利用ください。
アドレスは、 <https://www.city.sakuragawa.lg.jp/> です。